

口永良部島の噴火警戒レベル3の切り替えについて

本日（10日）16時00分に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲に古岳火口から概ね2kmの範囲を追加しました。

口永良部島では、古岳付近の浅いところを震源とする火山性地震が6月下旬頃から多い状態となっていました。昨日（9日）からさらに増加し、振幅もやや大きくなっており、新岳に加え、古岳においても噴火の可能性がります。

このため、本日（10日）16時00分に火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲に古岳火口から概ね2kmの範囲を追加しました。

新岳火口及び古岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁ホームページをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（口永良部島）

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/509.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター

電話：092-725-3606

鹿児島地方気象台 電話：099-250-9919